

たどつ

TADOTSU GUIDEMAP

観光ガイドマップ



多度津町マスコットキャラクター「さくらちゃん」

たどつ夏まつり花火大会

(表紙写真)
毎年8月上旬に、大小4000発の花火が一気に打ち上がり、真夏の夜空を華やかに彩ります。また、町内企業など1200名余りが「たどつばやし」と「たどつおんど」を盛大に踊る総おどり大会も同時開催します。

多度津のイベント

全国凧あげ大会・たどつさくらまつり



毎年4月上旬に開催され、全国約20都道府県から40余りの団体が参加して、凧上げ合戦が盛大に繰り広げられます。また、県立桃陵公園では、約2千本のソメイヨシノが咲き誇り、桜の開花に合わせてライトアップも行われます。



三洋汽船(株)多度津営業所 (0877) 32-2528

●時刻表 (多度津～高見～佐柳)

多度津	高見	佐柳本浦	佐柳長崎	岩坪(岡山)	岩坪(岡山)	佐柳長崎	佐柳本浦	高見	多度津
6:55	7:20	→	7:50		7:50	8:05	8:30	8:55	
9:05	9:30	9:55				10:00	10:25	10:50	
14:00	14:25	14:50	15:05		14:30*	→	14:50*		
		14:50*	→	15:10*		15:05	15:25	15:50	16:15
16:20	16:45	17:10				17:10	17:35	18:00	

※注意:土曜のみ運航



亀笠島

多度津町へのアクセス



- 高松空港より車で約50分
- 高松より車で約50分
- 琴平より車で約20分
- 瀬戸大橋・坂出インターチェンジより車で約20分
- 普通寺インターチェンジより車で約10分

宿泊施設 ☎(0877)

- 1 ホテル トヨタ 33-0088
- 2 ロッジ寿 32-3779
- 3 民宿森田(高見島) 34-3236

(注意)
施設により、宿泊できない時期がありますので、事前に連絡してください。

タクシー

多度津タクシー... (0877) 32-2703



●観光施設 ●宿泊施設



お問い合わせ

多度津町 産業課
香川県仲多度郡多度津町栄町一丁目1番91号
TEL 0877-33-1113

スローライフ・アイランド 高見島&佐柳島

B-1 たかみじま 22 高見島

高見島は多度津町の西北7.4kmの沖合いにあり、浦・浜の二つの集落と板持集落跡からなる小島です。



B-1 だいしゅうじ 23 大聖寺

傾斜地の集落の中を散策していると、風情のあるお寺や神社を発見できます。小さな島にもかかわらず、島内には1ヶ寺、1神社があります。



B-1 いしがき しゅうらく 24 石垣の集落

島の大半が山という高見島では、その傾斜を利用して家を建てています。浦集落は約30度という急な傾斜地に、高い石段を階段状に築いて集落を形成しています。



B-1 たかみ はちまん 25 高見八幡

浜集落の高見八幡には模型和船が1755年(宝暦5年)に奉納されており、この模型は弁才船の縮尺10分の1の精巧な模型で、享保年間以降の特徴をはっきり示しています。

※現在は多度津町立資料館に展示(県指定文化財)

B-1 りゅうおうざん 26 龍王山

龍王山(297.3m)には、宮があり雨乞いや大漁祈願の祭りが行われています。また、山頂からは弥生土器が見つかっており、弥生時代の高地性集落があったとされています。頂上付近にある龍王宮社叢は県指定文化財となっています。



A-1 さなぎじま 27 佐柳島

佐柳島は多度津町の西北14.8kmの沖合いにあり、本浦・長崎の二つの集落からなる小島です。



A-1 はちまんじんじゃ 28 八幡神社

本浦に位置する八幡神社には、1824年(文政7年)奉納の北前船の模型があります。交易を成業としていた当時の佐柳島の人たちのようすを偲ぶことができます。

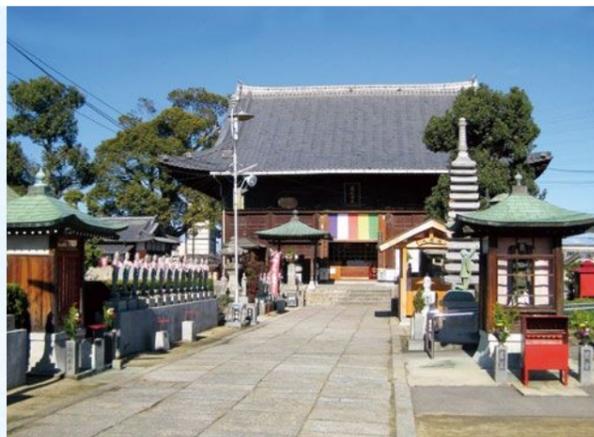


A-2 だいてんぐじんじゃ 29 大天狗神社

つづら折りになった石段を登り、山頂まで行くと、珍しい大天狗の石像があります。参詣すると、失せ物が見つかり、また、泥棒除けにもなるという言い伝えがあります。

A-1 りょうぼせい 30 両墓制

佐柳島・高見島ともに土葬の風習のなごりから埋め墓と参り墓の2つの墓で構成された両墓制になっています。特に長崎の埋め墓は埋葬した上に浜辺の丸い石をころころと盛り上げて作られており日本の埋葬の歴史を知るうえで大変貴重です。



第77番札所 E-3 どうりゅうじ 1 道隆寺

四国霊場第77番札所。奈良時代のはじめ、土地の豪族、和氣道隆が薬師如来をご本尊に記って御堂を建てたのが起源とされています。また、「眼なおし薬師」の名でも親しまれ、年間を通じて多くの参拝客で賑わっています。国・県の指定文化財が数多く収蔵されています。



B-3 A-3 びょうぶがうらら かいがんじ ほんぼう 2 3 屏風浦海岸寺本坊・奥之院

四国別格二十霊場第18番札所。奥之院では、真言宗の開祖弘法大師(空海)の母親である玉依御前の出身地とされており、この地に産屋を設けて大師を出産したと伝えられています。本坊の山門には仁王像の代わりに、地元出身力士の琴ヶ浜、大豪をモデルにした金剛力士像が立っています。



B-4 ぶつ もいん 4 仏母院

弘法大師の母玉依御前の御屋敷跡であり、ここで弘法大師を出産したと言われており、空海の躰の緒を納めたとされる「胎衣塚」(えなづか)があります。



B-4 くま で はちまんぐう 5 熊手八幡宮

応神天皇と母君を主祭神とする神社です。弘法大師の母玉依御前がこの地の産土神である熊手八幡宮に子宝授与を祈願して弘法大師を身ごもったといわれています。



A-5 はやしちとめ てい 6 林求馬邸

江戸時代末期に家老であった林求馬が、外国船からの砲撃を避けるために、別の御殿を作るのに先立ち建てた家老屋敷です。



D-3 とみ いてい 7 富井邸

富井家住宅主屋・新座敷・土蔵・門が、国の登録有形文化財として登録。主屋は、文政11(1828)年、その他は江戸末期に建築されました。



E-4 か も じん じゃ 8 加茂神社(南鴨)

県指定文化財の「南鴨念仏踊」や「大般若経六百巻」を有する南鴨や北鴨の産土神を祀った神社です。中世から続く町内で由緒ある神社の一つです。



E-5 かず わらしょう はちまん じん じゃ 9 葛原正八幡神社

境内にはクスノキなどの古木が茂り、「葛原正八幡宮社叢」として香川県自然記念物に指定されています。



B-5 もり つち やま こ ぶん 10 盛土山古墳

築造時期は5世紀末と推定され、墳頂から組合式の箱式石棺が見つかっており、銅鏡や勾玉などが出土しました。(1976(昭和51)年県指定史跡に指定。出土品は東京国立博物館にて保管)



多度津町マスコットキャラクター「さくらちゃん」



B-5 あまざりしやうあと 11 天霧城跡(天霧山)

貞治年間(1362年~1368年)に相模国香川荘の出身である香川氏によって築城されました。天霧山(標高381m)の山頂に位置し、最高所に本丸があり、東に向かって二の丸、三の丸などが配される四国を代表する中世山城の一つです。奇岩が多く、断崖絶壁に囲まれた自然の要害(地勢の険しい場所)で、その地形を生かして築造されています。



C-4 さくら もり たか ほう 12 桜の森 高原

ソメイヨシノより開花の遅い400本のサトザクラが植えられており、長く桜を楽しむことができます。また、展望広場からは、丸亀平野と瀬戸内海の素晴らしい眺望が開けています。



A-5 しら かた 13 白方ぶどう

奥白方地区にぶどうの苗木が栽培されたのは大正7年のこと。県内有数の産地で、観光ぶどう園もあり、収穫期には、ぶどう刈りで賑わっています。



B-3 しら かた 14 白方かき

県内産のかきでは、初めて商標登録した大粒で良質な「白方かき」。秋から春先まで販売されており、毎年2月頃には「白方かき祭り」を開催し、大勢の家族連れで賑わっています。



E-5 や は た もり 15 八幡の森ほたるの里

平成12年に「環境の町宣言」を行い、下水の再生水を利用した「多度津町再生水利用計画事業」に取り組んでおり、この「ほたるの里」では季節になると、ほたるを見ることができます。

多度津から...

D-4 四国の鉄道発祥のまち



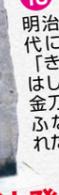
明治22年5月23日讃岐鉄道株式会社が多度津を起点に丸亀~琴平間(16.4km)で営業を始めたのが鉄道の始まりです。現在のJR多度津駅には、四国の鉄道発祥100周年を記念して、昭和10年から45年ごろまで、四国の山野を駆けぬぐった8620形蒸気機関車の動輪が、JR四国によって建立・保存されています。また、多度津駅舎の北側には8620形蒸気機関車が展示されています。

C-4 少林寺拳法発祥のまち



『少林寺拳法』は、宗道臣が、昭和22(1947)年、多度津町において「人づくり」のための「行」として創始しました。日本各地のおよそ2,000の道院では、子どもから高齢者まで世代を超えて楽しく修行しております。毎年10月には、多度津の本山で禅の開祖である達磨大師を偲ぶ、「だるま祭」が開催されます。

D-3 明治から大正時代に建てられた「きしゃば」「右はしくろ道・すぐ金刀比羅道・すぐふなバ」と記された道標。



C-3 けん りつ どうりょう こう えん 19 県立桃陵公園



園内は約2千本のソメイヨシノが植生する桜の名所であり、ほかに春にはつじや藤、秋にははぎ、冬にはつばきなど、四季折々の姿を見せるその景観は、香川新50景及び香川のみどり百選に選定されています。展望台からは瀬戸内海や港に出入りする船が見渡せます。また、桃陵公園のシンボリック存在のメロディー時計「カリヨン」は、四季それぞれの童謡で楽しく時間を告げてくれます。

多度津のまち話



C-3 いち たろう 20 一太郎やあい

瀬戸内海を望むように建っているこの像は、日露戦争当時のこと、出兵する軍人を運ぶ船が多度津港を出るとき、見送りにきた兵士の母が「天子様によく御ほうこうするだよ」と叫んだという出征美談として有名な話にちなんで、桃陵公園の開園に合わせて昭和6年に建設されました。

D-3 た ど つ ち ょ う り つ し り ょ う かん 21 多度津町立資料館



町制施行100周年を記念して建設されたもので、主として多度津にゆかりのある文化財等の資料を収集して一般に公開しています。

- 開館時間/9:00~17:00(入館は16:30まで)
- 休館日/月曜日(祝日の場合はその翌日) 国民の祝日の翌日 年末年始(12/29~1/4)
- 入館料/無料(展示により有料の場合)
- アクセス/JR多度津駅より徒歩約10分
- お車の方、多度津町役場駐車場をご利用ください。

※休館日については、企画展開催時等には変更する場合がありますので電話にてお問い合わせください。